

第 41 回内田地区文化祭

第 20 回内田地区福祉ひろばまつり



平成 30 年 11 月 1 日現在

世帯数	982 戸
人口	2,377 人
男	1,195 人
女	1,182 人

11月3(土)、4日(日)に、第41回内田地区文化祭・第20回内田地区福祉ひろばまつりが開催され、2日間で約400人の来場がありました。

プレイベントのこども文化祭では、手作りのボードゲームや、輪投げ、ダーツ等をみんなで楽しく遊びました。

初日午後からのステージ発表では、招待演奏のメイプル・サウンド・ジャズ・オーケストラの演奏と明善中学校3年3組の合唱に聞き惚れ、続いて今年県歌制定50周年を迎えた「信濃の国」を参加者全員で合唱しました。

その後は、サークルや団体の皆さんに日頃の練習の成果を披露していただき、2日目には皆さんでササラ踊りを踊って大いに盛り上がりしました。

その他にも公民館を会場とした作品展示は力作が揃い、旧公民館の会食コーナーでは豚汁とおにぎりが振る舞われ、駐車場では農産物の展示即売会と、盛り沢山の内容でした。

内田地区三大行事の締めくくりは、多くの人で賑わい、笑顔の絶えない2日間となりました。



作品展示



大運動会中止に

9月9日(日)に開催を予定していた「第52回内田地区大運動会」は、断続的な降雨の影響と、台風21号や北海道で発生した地震により大きな被害が生じていることを踏まえて中止となりました。

松本市長杯 争奪球技大会



10月21日(日)に、第35回松本市長杯争奪球技大会が開催され、内田地区からは、ゲートボール(男女混成)のチームが出場しました。

予選リーグで3チームが同点で並びましたが、得失点差で惜しくも敗退となりました。



松本市 市民体育大会



10月7日(日)に、第61回松本市市民体育大会が開催されました。今年は天候に恵まれ、地区対抗競技の全ての種目が実施されました。

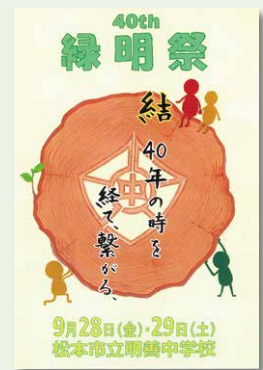
内田地区からは5種目6チームが出場し、手に汗握る熱戦を繰り広げていただきました。結果は次のとおりです。

【地区対抗競技結果】

- 総合順位 22位
- 卓球 敗者復活戦敗退
- 軟式野球 Bブロック3位
- ゲートボール男子 予選敗退
- マレットゴルフ男子 16位
- ソフトバレーボール
- 40歳以上の部 ベスト16
- 39歳以下の部 ベスト16



明善中学校 40周年記念式典



緑明祭ポスターコンクール
最優秀賞 水口 彩さん

昭和54年4月、50人と1団体の方々より提供された土地に明善中学校が建設されたから、本年40周年を迎えました。

9月29日、緑明祭に合わせて「明善中学校創立40周年記念式典(実行委員長・松尾泰秀PTA会長)」が行われました。

当日は雨の中、同窓会・PTA・保護者・地域の方々をはじめ大勢のご来賓の出席により盛大に開催されました。特に校歌作曲者「飯沼信義先生」をお招きし、ご講演をいただきました。記念事業の内容として、航空写真の撮影、クリアファイル作成、記念誌作成さらにPTAより「ジェットヒーター2台」同窓会から「綴帳」が寄贈されました。40周年を迎えるにあたり、学校・PTA・同窓会・地域住民の学校へ寄せる温かい目と手があったと感じました。地域の中で地域と共にある明善中学校。地域に誇れる明善中学校の更なる発展を期待します。



航空写真
(株)スカイワールド撮影



緑明祭スローガン

つれづれ編集記

「平成最後の」という枕詞を今年の夏以降新聞テレビ等で耳目に触れる機会が多くなりました。間もなく平成最後の大晦日、そしてお正月を迎え、諸々の準備に追われますが、お正月飾りの門松には竹が使われます。真冬でも青々していることに加え、真すぐに素早く成長することから、竹は縁起がいい植物とされています。また昔から「竹は節ありて風雪に強し」と言われるように、竹は節があつて撓ることで強風や大雪にも折れずに復元するので、苦境でも耐え忍んで跳ね返す生命力の象徴ともいわれています。そして竹の節には病原菌の侵入を阻止する力もあるとのこと。私たち人間も、人生に節があるからこそ困難を乗り越えて力強く生きることが出来るのではないのでしょうか。愈々時代の大きな節目を迎えます。この機に、これまでの人生を振り返るとともに、来る将来の行く末を見つめることで、更に充実した人生を過ごされたいことを心よりご祈念申し上げます。

第一町会 近藤 栄祐